

寺

報

No.676

令和5年12月

蓮華寺行發

(解説)

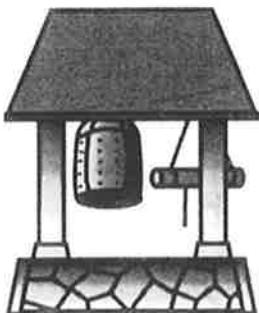
## 御聖訓

お釈迦様が去くなられてから、二千年以上の年月を経ましたが、その間『南無妙法蓮華經』のお題目を命がけで唱えられた方は、日蓮大聖人が初めてであります。

いまだかつて、誰一人として真のお題目を唱える方は現れなかつたのです。

一閻浮提の内に仏滅後二千二百二十五年が間、一人も唱えず。日蓮一人南無妙法蓮華經・南無妙法蓮華經と声も惜まず唱うるなり。

『報恩鈔』



ですから、皆様もこの事をしつかり自覚し、日蓮聖人のように命がけでお題目を唱えていかなければならぬのです。

我々がお寺に足を運び、そして心から声高らかにお題目を唱える事により、自然にそこに喜びと有り難さが現れてくるのです。これこそが、我々の心と仮の心とが一体になれた現証なのです。

# 大黒祭

十二月三日(日) 午十二時半より

大黒様は、大去垢・大古久ともいい、一年の垢(あか)を取り去り、古(いにしえ)よりこの先、久しく我々を守護してくれる神様です。どうか、令和六年を迎えるに当たり、家庭の幸福を願い、必ずお祀りしています大黒様を行水し、お清め致しましょう。



- \* 法要後に空くじなしの福引きがありますので、ご家族・ご友人をお誘いの上お参り下さい。
- \* 賞品は、大黒様(一升枊一体・五合枊一体)を初め沢山用意しております。
- \* なお、福引き券は、行水申込者・祈願申込者、一件に対して一枚お上げします。
- (注) 大黒様をお祀りしていない方もお参りして、大黒様や景品を当てて下さい。

## 大黒様の行水のお申込み

一、三升枊以上・・・・・・・三千五百円

一、三升枊以下・・・・・・・三千円

一、二升枊以下・・・・・・・二千円

一、掛軸、額縁・・・・・・・千円

(注) 皆様がお持ちになりました『大黒様』は、僧侶がご祈祷した後、香水(大荒行堂秘伝の水)で清められ更に福引き券とお札が付きます。

\* 祈願・・・・千円【福引・お札付】  
\* 特別祈願・・・・二千円【福引・木札付】

## 新規大黒様のお申込み

\* 新たに枊入りの大黒様をご希望の方は、事務所前に飾っています見本をご覧になりお申込み下さい。

一升枊(特上、手彫り)・・・五万円  
五合枊(特上、手彫り)・・・四万円

《いざれも分割可能》

一升枊(機械彫り)・・・三万円

【開眼料・御幣代も含みます】

## お正月のお札と付届の受付

例年の如く、お正月のお札と付届(お灯明料)を十二月より受付致します。

なお、事務所は十二月三十日までは(午後五時)まで開きますが、三十一日大晦日は元旦の準備の為(午後三時)で閉めさせて戴きます事をご了承下さい。

## 『御守護』札は必ず貼付しましょう!

当山で、毎年年末に用意致します『御守護札』は蓮華寺の檀家である証明と、その家をご守護する為のお札ですので、必ず玄関に貼付するようにして下さい。まだ檀家の中でも知らない方がいる為に貼付している家庭が沢山あります。

どうか、今年度より、必ず貼付するようにお願い致します。



(一枚五百円)

- 御守護札
- 家内安全札
- 自動車のお札
- 交通安全のステッカー各種
- 五段のお守り
- カード型御本尊のお守り
- 令和六年度の暦
- 令和六年度のカレンダー
- ご幣(白)
- 大黒様のご幣(三本立)
- 特殊ご幣(三宝荒神、七面様、龍神様など)

(注) この中で特殊なご幣は、お早目にお持ち下さい。

\*『元旦祝祷会』の祈願・特別祈願も受付ています。この時差し上げます「熊手」「破魔矢」は、既にご祈祷済です。

【講 中】	駒込講中	浜田信力講中
三内妙心講中		大野妙法講中
【大野】福井	八ツ役講中	八ツ役講中
渡辺 淑子	竜一・渡辺 和司	司・渡辺 和司
【八ツ役】藤林 昭一・鳴海 孝志・五戸 章美		
【浜田】三上 信廣・木村 貴之		
【本町】角田 祈保・角田 経一		
【金木】角田 耕二	【小橋】工藤 鐵弘	
【入内】大柳 政世	【八幡林】三上 尚之	
【大別内】杉淵 昌三	【夏井田】溝江 恵	
【野辺地】龜田千千光	【中佃】三浦ナツヨ	
【三内】渡邊 文教	【長島】雪田 葉子	
【旭町】高坂 政明		

## お寺からのお札

「御会式」や「年中行事」の際、御寶前にお供物等を特別奉納された皆様へ、心より御礼申し上げます。

### \*お米奉納の皆さん

○聞法寺(工藤堯幸)	○妙現寺(秋田堯瑛)
○要心寺(加藤知宏)	○道円寺(飛鳥玄龍)
○無量結社(工藤妙淳)	○小野寺民也
○常唱結社(吉田堯照)	○成田キヨ子
○甘精堂(三浦敬祐)	○余木村青果
○大黒講中一同	○うなぎの川よし(松崎利夫)
○大山龍太郎・大山 篤仁・大山 紗都	
○藤原 心温・藤原 紗来	
○大山龍太郎・大山 篤仁・大山 紗都	

(注)なお、今後「お米」または「お米代」等の奉納希望がありましたら、お寺までご連絡下さい。

その他、檀信徒の皆様よりの沢山のお神酒・お供物・お燈明料等誠に有り難うございました。

来年度より大本堂に掲載します。

『檀信徒研修会』は来年三月まで  
お休みになります。

### \*「御会式」の献花

【盛花】三浦 忠夫(寺院サービス)  
【盛花】野澤 栄造(野澤電気)

### \*「年中行事」へのお供物

## 元旦祝祷会

### 令和五年十二月三十一日(日)午後十時開門

(注)『元旦祝祷会』にご参拝の方は、お寺の開門が大晦日の「午後十時」となっていますので、お時間にご注意の上お参り下さい。



(百八十円)

### 『靈神符』を持ちましょう!

最近は思いもよらぬ事故・事件が多発し、特に子供さんが悲惨な事に会われています。皆様も「私は大丈夫」という考えはお止めになり、素直に毎月のお守り【靈神符】をお持ちになる様にお願い致します。

(注)令和六年の一月一日は、「元旦祝祷会」がありますので、月例の『盛運祈願会』は行われません。よつて、今年の十二月二十九日に「一月分」のお守りをお渡し致します。

## お知らせ

### 盛運祈願会【一月分】

### 令和五年十二月二十九日(金)午後一時より

(注)令和六年の一月一日は、「元旦祝祷会」がありますので、月例の『盛運祈願会』は行われません。

よりをお渡し致します。

『元旦祝祷会』次第  
※年の初めの大変なお勤めですので、心を込めて一緒にお経(聖典)とお題目を唱えましょう!  
『御祈祷』の時間にご注意の上、ご参拝下さい。  
お勤めは午前二時まで行っていますので、その間ご自由にご参拝下さい。

### 式次第

○開經	○唱經	○御懺悔文	○御妙判	○御題	○御塔偈	○御行	○御誓願文	○御願文	○御説	○御勸發品	○御勸發品
○經方	○便品	○悔文	○判	○題	○偈	○行	○誓願文	○願文	○説	○第二十八	○第二十八
○便品	○第二	○無上甚深微妙の法	○判	○二回目	○此經	○南無妙法蓮華經	○誓願文	○誓願文	○説	〔4ページ〕	〔35ページ〕
○第二		〔百八十円〕		〔午前一時半頃〕	〔經難持〕	〔南無妙法蓮華經〕	〔誓願文〕	〔誓願文〕	〔説〕	〔6ページ〕	〔47ページ〕
						〔二回目〕	〔誓願文〕	〔誓願文〕	〔説〕	〔9ページ〕	〔6ページ〕
						〔午前一時半頃〕	〔誓願文〕	〔誓願文〕	〔説〕	〔77ページ〕	〔77ページ〕
							〔誓願文〕	〔誓願文〕	〔説〕	〔4ページ〕	〔4ページ〕
							〔誓願文〕	〔誓願文〕	〔説〕	〔9ページ〕	〔9ページ〕

## 『靈断』のおすすめ！

檀信徒の皆様で、日頃から何かお困り事や悩み事がありましたら、迷わず蓮華寺までご相談下さい。日蓮宗に伝わる秘法『九識靈断法』にて、当山僧侶が解決、ご指導致します。

なお秘密厳守にて、宗旨宗派は問いませんので、お気軽にお相談下さい。

【ご相談料は、原則として一件につき三千円です】

## 『提灯』の募集！

当山で「お正月」「鬼子母神大祭」「御会式」の際に掲揚します『提灯』(トーロー)を募集致します。

作成価格は八千円で年間の管理費が一千円となりますので、初年度のみ一万円となります。

## 『聖徒団会員』募集！

毎月ついたちの「盛運祈願会」の中で、住職が各会員の『家内安全』をご祈願致します。

その他、大本堂御寶前のお花、皆様にお配りする聖徒タイムズ・寺報等の援助などに活用します。

会費・・・年額二、四〇〇円(月二百円)

## 『位牌壇』の募集！

◎お寺に『位牌壇』がありますと、毎朝必ずお題目が唱え続けられていきますので、皆様の御先祖や仏様が今後代々に渡り護り続けられます。

◎最近は仕事などの関係から、家族が地元に住めずにお寺に帰省した時にお参りをする方達も増えてきていますが、それでも構いません。

◎仏様のご命日に旅行で不在の時や、ご家庭で追膳が作れない場合でも、ご予約戴ければ『位牌壇』の前に追膳をお上げしますし、またご依頼があればお経も唱えさせて戴きます。

◎特に青森では冬期間、お墓参りが出来ませんので、『位牌壇』がありますと、常にお参りが出来ます。

◎現在『位牌壇』をお持ちの方で、一年以上経過の方に、上位で空いています『位牌壇』を数がある限り無料でお譲りしています。

## 位牌壇を掃除しましよう！

新しい年を迎えるに当たりまして、『位牌壇』の中の掃除をお願いします。仏様のお住まいは清潔に！



### ☆奉仕のお知らせ

一日(金) 盛運祈願会 午後一時より

- ・お守り【靈神符】の交換の日です。
- ・お守りは、お勤めに参拝してから戴きましょう。
- ・聖典(お経本)と数珠は必ずご持参下さい。



三日(日) 大黒祭

午十一時半より

十三日(水) 日蓮大聖人のご命日 午後一時より

- ・お経【如来神力品第二十一(訓読・日本語読み)・如來壽量品第十六(真読・漢字読み)】
- ・大聖人へのご報恩を忘れずに、参拝して下さい。

二十九日(金) 盛運祈願会 午後一時より

(注)【令和六年一月分です】

令和六年 一月一日(月) 元旦祝祷会

午前〇時より

令和六年 一月三日(水) 元旦祝祷会の後片付け 午前十時より

\*『大黒祭』と『元旦祝祷会』はお手伝いが沢山必要ですので、一般檀信徒のご奉仕もお願い致します。

当日、時間までにご集合下さい。

教宣部長・杉淵昌三

# 元旦祝禱会

令和六年一月一日（月）

午前0時より午前二時まで  
(ご自由にご参拝下さい)



**(年頭記帳・法楽加持祈願・厄除熊手・破魔矢)**

◎年頭の行事ですので、必ず参拝し一緒にお経とお題目を唱えましょう。

◎祈願【千円・熊手付】、特別祈願【二千円・破魔矢付】は十二月十日より受付ます。（お供物も受付）

注『午前二時半』には閉門となります。

注元旦のお勤めはこの時間帯にしか行いませんので、是非ともご参詣下さい。